

令和6年9月第4回松阪市議会定例会

請願文書表

受理番号	請願第5号
受理年月日	令和6年8月23日
件名	教職員の欠員を速やかに解消する施策の実行及び教職員定数改善計画の策定・実施と教育予算拡充を求める請願
請願者の住所及び氏名	松阪市嬉野町1430番地 松阪市PTA連合会 会長 水谷 大地  松阪市殿町1349番地1 松阪市小中学校長会 会長 有瀧 弘晃  松阪市丹生寺町633 松阪市幼稚園・こども園長会 会長 北浦 正也  松阪市垣鼻町1528番地4 三重県教職員組合松阪多気支部 支部長 山際 健太郎
請願要旨	別紙のとおり
紹介議員	東村 佳子 橘 大介 楠谷さゆり

教職員の欠員を速やかに解消する施策の実行及び  
教職員定数改善計画の策定・実施と教育予算拡充を求める請願

提出 令和6年 8月 23日

松阪市議会議長 中島 清晴 様

紹介議員 ~~吉川 篤博~~ 楠谷 正伸  
橘 大介  
提出者 栗本 佳子

三重県松阪市嬉野町1430

松阪市PTA連合会

会長 水谷 大地

三重県松阪市殿町1508-1

松阪市小中学校長会

会長 有 瀧 弘 晃

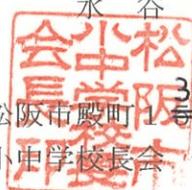
三重県松阪市夫石町64-1  
松阪市幼稚園・こども園長会

会長 北 浦 正 也

三重県松阪市垣鼻町1528-4

三重県教職員組合松阪多気支部

支部長 山 際 健 太 郎



## 請願の趣旨

子どもたちの「豊かな学び」の保障に向け、教職員の欠員や不補充を速やかに解消する施策の実行及び教職員定数改善計画の策定・実施と教育予算の拡充を行うよう採択いただき、国の関係機関に意見書を提出いただくようお願い申し上げます。

## 請願の理由

2021年4月、国の学級編制の標準が40年ぶりに改善され、小学校35人学級が段階的に実現することとなりましたが、依然として、私たちが求め続けている学校現場の人的配置の充実の声は反映されていません。2024年度の教職員定数については、小学校高学年における教科担任制の強化、定年引上げに伴う特例定員による定数増はあったものの、教職員の自然減を大きく上回るものではありません。また、在籍する児童生徒が増加傾向にある特別支援学級、特別支援学校の学級編制基準、中学校・高等学校の教職員定数改善についても道筋が示されていません。

そのようななか、全国的に「教員不足」、「教職員未配置」の問題が深刻化しています。三重県においても2023年度以降、4月当初から欠員が生じており、その状況は学期を追うごとに深刻化する傾向にあります。(2024年1月現在未配置65人、非常勤での補充109人／三教組調べ)

当然満たされるべき定数の教職員が学校現場に配置されていない現状は極めて深刻であり子どもたちの教育にも直接影響を及ぼす課題であり、教育現場の多忙化をさらに深刻化させるものです。教職員が心身ともにゆとりをもって子どもたちと向き合い、日々の教育活動を創り出していくことは、子どもたちの「豊かな学び」の保障につながります。子どもたちが安全・安心に学べる学校としていくためにも、教職員の欠員や不補充を速やかに解消する施策の実行及び全ての校種における新たな教職員定数改善計画の策定と実施が強く望まれます。

一方、日本の教育費の公財政支出はOECD加盟諸国の平均の約70%程度と大きく下回っており、結果として私費負担の割合が高くなっています。物価等の生活費の高騰による保護者の負担増など、家計の厳しい状況が続くなか、教育のICT化に伴う機器の整備費や通信費等、新たな保護者負担も生じています。教育費の公財政支出を充実させ、保護者負担の軽減を図ることは喫緊の課題です。

教育予算を拡充し、教育条件整備を進めていくことが、山積する教育課題の解決へとつながり、そして、子どもたち一人ひとりの「豊かな学び」を保障することになると考えます。

以上のような理由から、教職員の欠員を速やかに解消する施策の実行及び教職員定数改善計画の策定・実施と教育予算の拡充を強く切望するものです。